

二三 和字と鮮字

日本には漢字に似せて作つた我が國固有の文字即ち和字又は國字等と稱するものの存して居ることは人々周知の事柄である。例へば

風 ふう	吹 かき	辻 つじ	風 ふう	柚 ゆ	俤 おもかげ	櫛 かき	櫛 しほ
風 ふう	袂 かたしめ	櫛 かみ	詭 ごう	寝 しづめ	嘶 はなし	磨 ま	櫛 かき

の如きは其の一例である。此の種の和字は可なり古くから製作せられたもので、

「和名類聚抄」(源順)「類聚名義抄」(菅原是善)「新撰字鏡」(僧昌)「伊呂波字類抄」等の諸書

朝鮮で作つた漢字

を見れば數限りなき例を發見することが出来る。

斯る文字の構成法は獨り日本に於て行はれたのみならず、凡そ漢字の行はるゝ國(安南の如きも)に於ては當然起り來るべき現象であつたのである。漢字の總本家たる支那に於てすら今日續々と新字を作りつゝあるではないか。朝鮮の如きも其の例に洩れず、古來屢々新字を用ひ來つた。併しながら吾人が和字又は國字等と稱する如く彼等は之に對して何等の名稱をも附せなかつた。若し嚴格に此等を命名せんとせば朝鮮の新制漢字とでも稱すべきであらうが、餘りに困難しい。今は便宜上「和字」又は「國字」に對して之を「鮮字」と稱し、其の由來、性質の概略を説明しようと思ふ。

鮮字の種類

鮮字は之を分類して次の三種となすことが出來よう。

(一) 最も漢字の形體を備ふるもの。『芝峰類說』に

「我國用字以水田爲沔、米穀未滿石者爲𥽿、柴束之大者爲𥽿、皆意作也、柳公祖詔上疏有曰、東夷西戎南蠻北狄字皆有意、夷者大弓也、戎者十戈也、蠻者虫所變也、狄者犬所化、倭者委人道也、以大弓故我國人善射云、未知此言出於何處、柳公創造語耶」

とある番、送の如き字をいふのである。此の中番の字などは今日最も普通に用ひられて居る字であるが、之が使用は餘程古かつたらしく、近年慶尙南道昌寧で發見せられた新羅拓境碑中にも見ることが出来る。又送の字に關しては、東國輿地勝覽陰竹縣古跡の條に送村處といふのがあり、其の註に「送古今韻書無之、本國方言謂束草若薪爲送、合茲乙阿三字爲訓而無音義」とあるから、此の字も相當の古さを持つて居ることを知ることが出来る。

又芝峰類說に星州羣氏、淳昌鵞氏の兩姓に就いて論じて居るが〔海東釋史〕に「按芝峰類說、東方僻姓、星州有羣氏、音小無義、羣字石下牛故、音小小、該音全、俗以牛爲全故也、然姓苑有石牛氏、卽複姓也、羣氏本石牛氏而合爲羣氏歟、金史國語解石末漢姓曰蕭、高麗時有天末天衢末字譌作牛字、合爲羣字、而因羣蕭歟、蕭亦該音全、又有鵞姓、音權億切、諺音芝峰類說曰、淳昌有鵞氏、鵞葉記曰、善山有鵞氏村、鵞或以爲東國創造之字、非也、按證正篇海鵞音鳳、五音正韻鵞古文鳳字、鵞氏似不識字之音義、若是平易誤音權億也。」

とて羣は元は石牛又は石末の二字であつたらうが、朝鮮に來てから一字になつ

たもののやうだといひ、又爲は朝鮮字だといふ説に對して、其の然らざる所以を斷言して居る。

其の例(ㄷ)茶(차)柳(류)掠(략)の如き、何れも朝鮮に於て製作せられた鮮字に屬する。又朝鮮では看の字を省、兩の字を兩、曹の字を曹、講の字を講などいふやうに書くのが非常に澤山ある。これらも或る意味に於て鮮字と稱することが出來ようが、これは寧ろ俗字に屬するものであるから、玆では全く省略することとする。

(二)漢字の略體。朝鮮に於ける吏讀は以前漢字を以て書き記されたものであるが、後世に至り其の略體を用ひるやうになつた。例へば「是」から「ㄷ」臥「から「ト」古「から「口」を得るやうなものである。此等は勿論漢字と稱し得べきものではなからうが、我が國の片假名の如く漢字から全く獨立して日常の使用に供せられたものとは餘程其の趣を異にして居るから、姑く茲に編入することにした。尙ほ略體の吐の事に關しては「漢字界體の吐と片假名」の條を參照せられたい。

(三)二合字。前に述べた石、牛、二字を合して羣の一字を作るが如きは其の一例である。これには三種の別を設けることが出來よう。

(イ) 音のみを以てするもの。

𪛗(𪛗、注と乙と)
の合字

𪛗(𪛗、沙と乙と)
の合字

𪛗(𪛗、老と乙と)
の合字

𪛗(𪛗、瓦と也と)
の合字

𪛗(𪛗、卯と乙と)
の合字

𪛗(𪛗、沙と轉と)
の合字

𪛗(𪛗、知と邪と)
の合字

此等の中前五者は地名などに多く用ひられ、後二者は佛書の音譯などに澤山に使用せられて居る。

(ロ) 訓と音又は音と訓とを以てするもの。

𪛗(𪛗、石と乙との合字、石の訓き乙の音き)

𪛗は人名等に多く用ひられる。

(ハ) 其の他の場合

𪛗(𪛗、爲と了との合字、吏讀に用ひる字で、爲はみ、了は過去の事實を表はす語尾であるから、二字の合字を過去の事として用ひられる意を表)

𪛗(𪛗、分と叱との合字、吏讀に用ひる字で、「のふ」の意を表はす。叱は常に叱るに用ひられる符號として用ひられる意を表)